同志社大学アメリカ研究所
部門研究６ 公開研究会

共催：関西国際関係史研究会

「核のジレンマ」をめぐる日米外交
―SALT を中心に―

日時
2026 年 7 月 17 日（金）
16：40～18：10

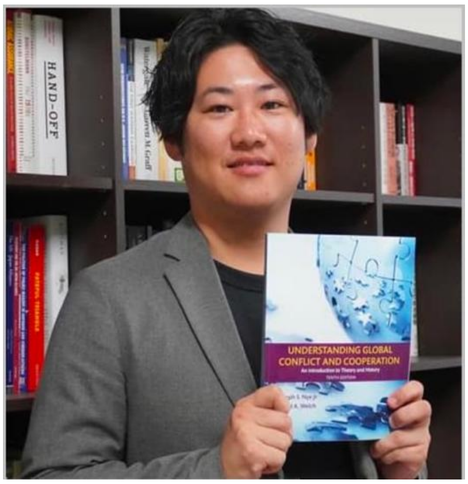
場所
同志社大学　今出川キャンパス
良心館　RY304 教室　（対面のみ）

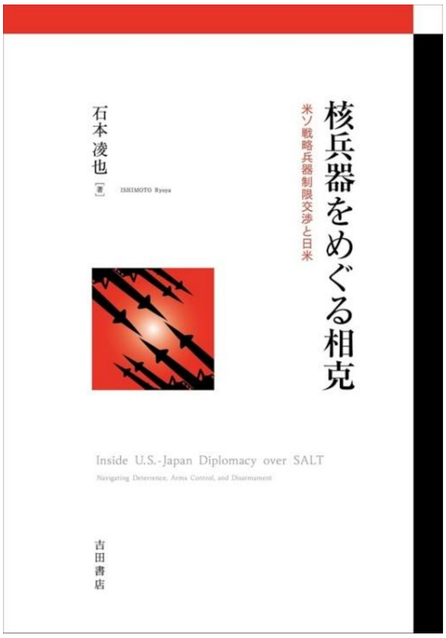
＊申し込みは不要です。ご自由にお越しください。

講演者

石本　凌也

北海道教育大学教育学部（函館校）講師
同志社大学大学院法学研究科博士後期課程修了、博士(政治学)
東京大学先端科学技術研究センター特任研究員を経て現職
専門：国際政治学、アメリカ政治外交史
国際安全保障論、日米関係史





核抑止と核軍備管理・軍縮の狭間で、日米はどのような外交を展開してきたのか。

米ソ戦略兵器制限交渉（SALT）に着目した新著『核兵器をめぐる相克』の内容を中心に、その実像を検討する。その上で、近年の動向にも触れつつ、より長期的な視点から「核のジレンマ」に対応する日米の姿を読み解いていく。